

令和6年12月17日  
富山運輸支局

## トラック・物流Gメンが悪質な荷主を監視中 ～集中監視月間にあわせ、情報提供を呼びかけます～

国土交通省では11月及び12月を、トラック・物流Gメンによる集中監視月間としてプッシュ型の情報収集等を実施し、適正な取引を阻害する疑いのある悪質な荷主等に対する監視を強化しています。

荷主・元請事業者の情報提供を促進するためトラック運転者への周知・啓発活動を地方適正化実施機関調査委員（Gメン調査員）と合同で下記のとおり実施いたします。

### 1. 実施日時、場所

日時：令和6年12月19日（木）11時00分～13時30分（予定）

場所：道の駅カモンパーク新湊  
（富山県射水市鏡宮296）

### 2. 実施内容

トラックドライバーから荷主・元請事業者による違反原因行為\*に関する情報収集や情報提供を呼びかける周知・啓発活動を実施

（\*例：恒常的な長時間の荷待ち、契約にない付帯作業、無理な運送依頼など）

### 3. 取材に当たっての注意事項

- ・大雨・悪天候などの場合は、規模を縮小して実施することもあります。  
取材を希望される方は、事前説明を行いますので12月19日10時50分に道の駅カモンパーク新湊道路情報館内にお集まりください。
- ・報道関係者は、社名入りの腕章を付ける等、身分が分かるようご協力願います。
- ・撮影にあたっては、事業者名やトラック運転者が特定されないようご配慮下さい。

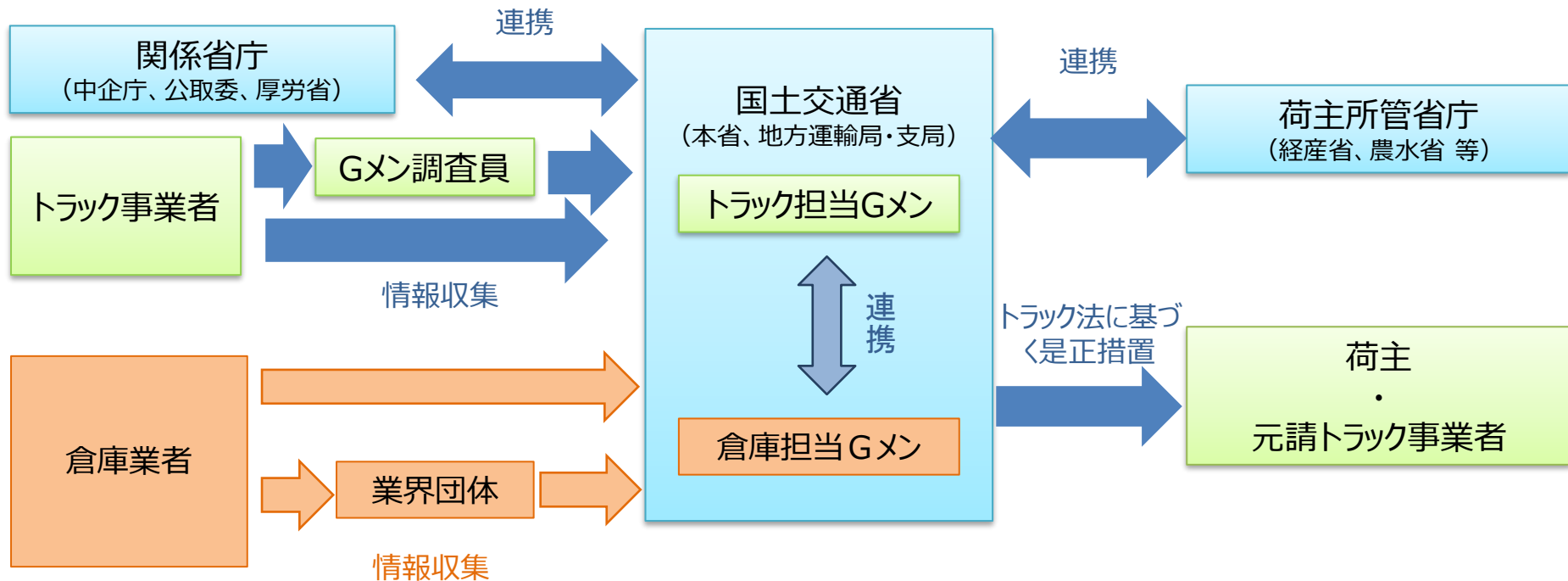
※「トラック・物流Gメン」、「Gメン調査員」については、別添を参照ください。

お問い合わせ

富山運輸支局 輸送・監査部門

廣井、浜田 Tel 076-415-0111

- ▶ **トラックドライバー**は、労働時間が長く、低賃金にあることから、**担い手不足が喫緊の課題**。
- ▶ 働き方改革の一環として、2024年4月から**ドライバーに時間外労働の上限規制（年960時間）**が適用されたが、これによる**物流への影響が懸念（「2024年問題」）**。
- ▶ 令和5年7月に発足した**トラックGメン**は、これまでに荷主等に対して**1,000件超の是正指導**を行うなど、着実に成果を挙げてきている。
- ▶ 他方で、荷待ち時間の削減などにあたり、倉庫業者の取組みは寄託者である発・着荷主の協力が必須であり、サプライチェーン全体の取引環境を適正化するために**倉庫業者からの意見聴取や情報収集**も必要な状況。
- ▶ このような状況を踏まえ、**トラックGメンを**、物流全体の適正化を図る観点から、**倉庫業を含めたトラック・物流Gメンに改組し、倉庫業者からも情報収集**を行い、**現行162名に**、国土省の**物流担当職員**（本省・各地方運輸局等）から29名、各都道府県のトラック協会が新たに設ける**「Gメン調査員」**166名を加えた**総勢360名規模**に拡充し、**荷主等に向けた対策の実効性を更に高める**。



○ 国のトラック・物流Gメンに加え、地方貨物自動車運送適正化事業実施機関（**都道府県トラック協会**）に「**Gメン調査員**」を設置し、情報収集体制を強化。

○ **トラック・物流GメンとGメン調査員による連携体制**のもと、本年も**11～12月に集中監視を実施**。

